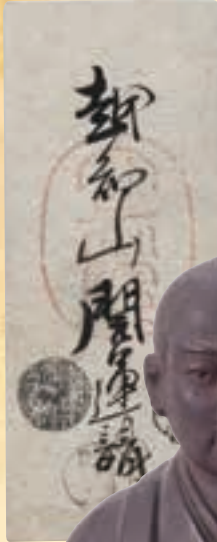


越前町 幕末明治の



◀越前山開運講 切手
越前山大谷寺所蔵



▲「諸事雜記」個人所蔵



◀越前神社境内絵図
越前神社所蔵



◀橋本左内像
越前町教育委員会所蔵



◀越前焼大鉢
越前町教育委員会所蔵



◀粉本・図案
越前町教育委員会所蔵

◀陶磁器徒弟養成所印
個人所蔵



▲校訂「黄栗版一切経」 浄勝寺所蔵

◀木造丹山坐像
浄勝寺所蔵



平成30年
9月29日(土) ▶ 12月2日(日)

午前10時～午後6時 (入館は閉館30分前まで)

越前町織田文化歴史館

入館料 / 一般 100円・団体(20名以上) 80円 中学生以下、70歳以上は無料

休館日 / 10月1日(月)・9日(火)・15日(月)・22日(月)・29日(月)

11月5日(月)・12日(月)・19日(月)・26日(月)

主催 / 越前町教育委員会

後援 / 福井新聞社 福井放送局 FBC 福井テレビ 丹南ケーブルテレビ株式会社

問合せ / 〒916-0215 福井県丹生郡越前町織田 153-1-8 TEL.0778-36-2288 FAX.0778-36-2588

関連イベント

記念講演会

会期 / 平成30年10月7日(日)・10月28日(日)・11月18日(日)

会場 / 越前町織田文化歴史館 文化交流ホール

募集対象 / 誰でも参加可能。事前申込みなし。

定員 / 先着50名

参加費 / 無料

問合せ先 / 〒916-0215 福井県丹生郡越前町織田153-1-8
TEL.0778-36-2288 FAX.0778-36-2588

平成30年10月7日(日)

講演会1 13:00～14:00 (60分)

演題 / 幕末に生きた学僧 上野丹山
講師 / 村上雅紀 (越前町織田文化歴史館 学芸員)
概要 / 浄勝寺第13世住職・上野丹山の生涯や当時の文化人との交流などを取り上げ、郷土の偉人についての理解を深める。

講演会2 14:10～15:40 (90分)

演題 / 黄栗版一切経のはなし
——鉄眼禅師の出版事業と越前——
講師 / 松永知海氏 (佛教学部 教授)
概要 / 大藏経の歴史や「黄栗版一切経」の概要、法然院忍上人の大藏経対校を取り上げ、上野丹山が行った「黄栗版一切経」の校訂作業の仏教学的な意義について考える。

平成30年10月28日(日)

講演会3 13:00～14:00 (60分)

演題 / 幕末・明治期の御神社
講師 / 堀 大介 (越前町織田文化歴史館 学芸員)
概要 / 幕末から明治にかけての御神社に伝わる資料や発掘調査の成果をもとに、境内の様相と建物の変遷について考える。

講演会4 14:10～15:40 (90分)

演題 / 越前山開運講について
——幕末の越前山信仰のすかた——
講師 / 三井紀生氏 (郷土史研究家)
概要 / 幕末から明治初年にかけて越前山信仰の一般化に寄与した「越前山開運講」を現存する奉納物と大谷寺文書から紐解く。

平成30年11月18日(日)

講演会5 13:00～14:00 (60分)

演題 / 明治からの越前焼
講師 / 小辻陽子 (越前町織田文化歴史館 学芸員)
概要 / 明治期の工芸について概観しながら、当時生産されていた越前の色絵陶磁器について話す。

講演会6 14:10～15:40 (90分)

演題 / 工芸史からみた明治期の越前焼
講師 / 一瀬 諒氏 (越前古窯博物館 学芸員)
概要 / 明治期の工芸について概観しながら、当時生産された越前のやきものの特徴・見どころを解説する。